

Citizen activity information magazine

三浦市民生活向上会議会報

〒238-0102

神奈川県三浦市南下浦町菊名1258-3

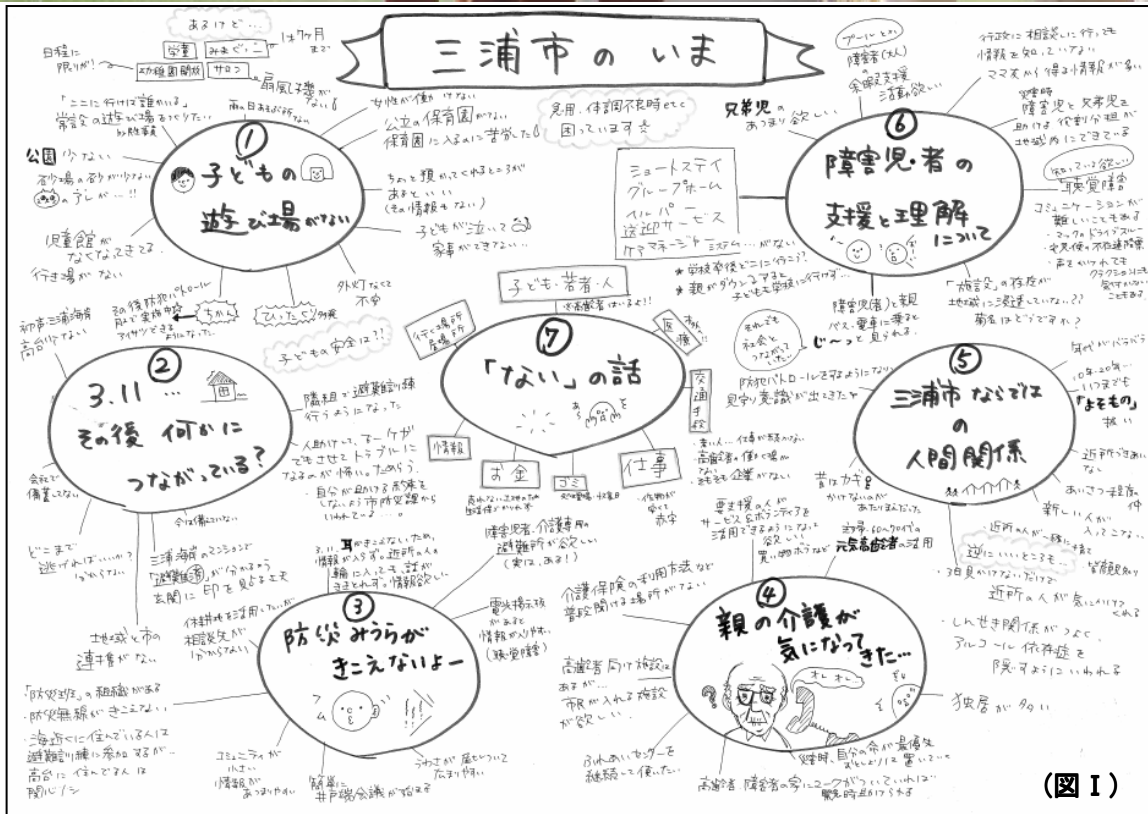
三浦市総合福祉センター

電話 046-888-7347

発行：社会福祉法人三浦市社会福祉協議会

発行責任者：出口 道夫

Vol.23



(図 I)



(図 II)

住民懇談会で使っている資料について

1. 三浦市のいま
 左の二つの図は、団体ヒアリングで聞いた「三浦市で活躍している困っていること」と「三浦市に住んでいて困っていること」について事務局がまとめた資料である。聞いた困りごとをそのまま

パソコンで打って見たところ、A4サイズで三十頁以上のボリュームになる。約三十頁の間、懇談会で、この資料をそのまま使うことは難しいと考えた。また、初めて「地域」や「福祉」について考える人にも興味を持ち読んでもらえるよう、抽出した意見を手書きでA3一枚にまとめた。図 I は開始時から十二月末まで使用したもので、図 II は一月か

ら使用した、第二弾である。その改善点について説明する。懇談会では、七つの分類の中から気になる項目を選んでもらい、話し合う手法をとっているが、図Iの①の子ども

の話題になることが多く、⑥「障害児者の支援と理解について」話題になることが少なかった。職員から話を振ってみると、「馴染みがないから」といわれることが多く、議論も広がりにくい。そのため、まずは最初に目に入りやすい左上に配置を変えた(図II)。また、どんなことに困っているのか?を知ってもらうために、情報量を増やした。載せる情報も、専門性を持っていない地域住民であっても手伝える可能性があるのではないかと判断したものを多く掲載した。これが一つ目の改善点である。

二つ目の改善点は、「困りごと」だけでなく、「困りごとの解決のためにやっていること」を多く載せたことである。団体ヒアリングでは困りごとだけでなく、課題解決に向けた

三浦市でやってどんなことしてるPT?

ものごとを半判断することには不安がある人のための...

法人後見事業
利用者さんの気持ちにより、契約などものごとの決定をサポートします。

日常生活自立支援事業

- ① 福祉のサービスを利用できるようにお手伝いします
- ② お金の出し入れのお手伝いします
- ③ 通帳などを管理いたします

認知症の方、障害をもつ方が利用しています

HUG
幼児～高校生の障害をもつお子さんのための「学童保育」のようなことです。

- 月一回の風見テラスで、未就園児のお遊び場「きりぎりす」を実施しています。

他にもこんなことをやっています

- 高齢者サービスセンター
- 研修センター
- 地域活動支援センター
- ボランティアセンター
- 障害児入浴サービス
- 被災地支援
- 皆の海に親の会
- 無縁仏供養
- 相談
- 無料法律相談
- 住宅改修相談
- 地域包括支援センター
- 紙おむつ給付事業

前の「地域福祉活動計画」を立上げたあとに、始めた事業です。この計画をつくらせ、また、日頃の活動で頂いた「困りごと」の声を、地域の事業には生かれます。(図III)

た実践的活動の情報も聞けた。その情報を伝えることで、懇談会の実施先である、地域福祉に関するグループや今まで聞いていなかった人達に「課題解決のためにはこういうことが

できるのか」と、行動に移すヒントを得てもらえたらーと

考えたためである。三つ目に、⑦のないの話をはずし、「三浦市には色々な資源がない」という表記に変えたことである。懇談会におい

て「確かにないけど、それは理由があつて仕方がない」と、困つてはいるが、むしろ納得している意見を聞くことが多々あった。例えば「バスの本数が少ない：それは利用する市民の人口が少ないから」

「ゴミの収集日が少ない：それは市にお金がなくて、ゴミ処理を横須賀市にお願いしているから」といった具合である。懇談会参加者のそういった困りごとの「捉え方」も踏まえて「ない」の情報を載せたいと考えた。

四つ目に、「三浦市の良さ」を追加した。課題の解決のために活かせる強みがあるのではないか?と考えたためである。

2. 三浦市社協ってどんなことしてる所?

団体ヒアリング・住民懇談会の依頼をする際や、実施の際に「三浦市社協ってどんな団体?何をしているの?」と聞かれることが多かったため、社協事業の一部を説明する資料を作った(図III)。懇談会の場をお借りして説明をしている。何か一つでも社協に

「ゴミの収集日が少ない：社会」手話講習会(講演会と、手話通訳付の三崎名所・史跡巡り)に六万二千三百六十円

▼「三浦市聴覚障害者協会」手話通訳者養成講座に五万円

なお、三浦市地域婦人団体連絡協議会については、記入内容に不備があつたため、訂正をお願いし、二月十日に再審査を行った。

助成金額は二万三千三百円となった。



編集後記

▼少しでも多くの方に、地域の課題と社協について興味を持って頂けると嬉しいです(杉崎)

次回 活動評価促進部会

二月二十一日 十四時

開催予定です